

社 報



釘を共同購入します

当社が幹事会社となって、中国から釘を共同購入いたします。

今回購入する釘は

丸釘N75 8,000kg

丸釘N45 6,600kg

ロール45 8,250kg

計 22,850kg

共同購入会社、7社の皆様には購入ありがとうございました。また機会がありましたら、他の品物も共同購入したいと思います。



前回当社が輸入したロール釘



自己責任の原則

先月も経済の話をしました。自由経済社会では、需要と供給のバランスを取ることで、モノやサービスの価格が変動する世界であると記載いたしました。

そして、人々には職業選択の自由があり、人からのスズメがあったりしても、最終的には自らの意思で、社会の中でどのような役割を果たすかを、職業選択をするわけです。

職業選択は自らの意思で行ったということは、自身の選択について、自己責任を負わねばなりません。

年齢も若く、ただなんとなく、周囲に進められて就職しただけと、いう人でも、結果は自己責任として、自分自身に降りかかってくるわけです。

時代のせいにしてしまうが、会社のせいにしてしまうが、上司や同僚のせいにしてしまうが、結果は全部、自身が負わねばなりません。それが職業選択の自由というものです。

株式相場などでは、いろんな儲け話があり、インターネットでの掲示板でも、次はこの株が上がるとか、今、上がっているこの株は、いくらまで上

がるとか、皆がそれぞれの思惑を書きこんだりしていますが、お決まりのように、最後は、「自己責任で」の決まり文句で終わります。

インターネット掲示板のような、責任を伴わない場所でも、人の話をうかつに信用して、それを自らの意思で判断・行動し、失敗したら誰々のせいで失敗したと嘆いている人がいます。

同じように、建設業の専門工事業者にも、得意先の〇〇建設は儲けさせてくれないと嘆く方がいます。

会社が儲からないのは、得意先のせいであるかのような言い分です。

確かに、人一倍苦勞して働いて、儲からないのは辛いことではあるでしょうが、それは自らの選択であり、自己責任を負わねばなりません。

得意先にとって、私達、専門工事業者に支払う対価は原価であるわけです。原価が高くては、得意先は商売になりません。

なら儲けるためにどうするか、成功をどう手に入れるのか、自由経済社会では、成功も失敗も自己責任です。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

安全は現場への行き返りから

2014年3月4日(火)、当社通勤車両が、高山倉庫へ向かう途中で、追突事故を発生させて模様です。

毎日、朝早くからの肉体労働で、運転も大変かと思いますが、自動車事故も現場災害と同じで、一歩間違えば、大変な重大災害となってしまいます。

交通安全も社会を挙げての運動を

展開しても、根絶には遠い状況です。しかし、ひとりひとりが安全運転を心がけることで、必ず事故は減少しますし、無くなっていくと思います。

運転される方は、同乗者の命も預かっているという認識を持って、今日も安全運転をお願いします。(祈)

2014年 安全成績

■現場災害 H26.1.1-H26.3.4

休業災害 ----- 0

不休災害 ----- 0

物損災害 ----- 0

その他 ----- 0

合 計 ----- 0

■交通災害 H26.1.1-H26.3.4

人身災害 ----- 0

物損災害 ----- 0

合 計 ----- 0